

【家計急変】

令和5年度後期山口大学授業料免除申請のしおり 山口大学学生支援部学生支援課

○申請対象者

新型コロナウイルス感染症の直接的・間接的な影響で、家計が急変した世帯の学生に対して、支援を行います。

以下の基準のどちらかを満たす場合に申請することができます。

- ① 国や地方公共団体が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減少があった者等を支援対象として実施する公的支援を受給した世帯

※6ヶ月以内(令和5年10月入学者は1年以内)に支援を受けている場合のみ。

基準日：令和5年10月1日

※「特別定額給付金」、「学びの給付金」は上記には該当しません。

- ② 新型コロナウイルス感染症の影響で、最新の所得が、事由発生前(令和元年度から令和4年度)の所得と比較し1/2以下となった世帯

※高等教育の修学支援新制度(新制度)で「第一区分」が決定している学生は、全額免除となりますので、申請の必要はありません。

※すでに授業料免除を申請している場合も、上記に該当していれば申請することができます。

○令和5年度後期授業料免除申請スケジュール【家計急変】

① 申請期間

令和5年10月26日(木)～11月1日(水)

受付時間は9時00分から17時00分までです。

※申請期間及び受付時間を厳守してください。

※申請期間後および受付時間後は申請を受理しません。

② 後期分免除申請結果通知

令和6年1月～2月(予定)

申請者の山口大学公式メールアドレス宛に、申請結果の通知メールを送付します。

○申請書類の提出場所

地区名	提出場所
吉田地区の学生, 社会人学生	学生支援課学生サービス係(共通9番窓口)
小串地区の学生	医学部学務課教育・学生支援係
常盤地区の学生	工学部学務課学生係

- 重要 本学からの連絡は、電話又は山口大学公式メールアドレス宛にメールを送付します。授業料免除担当の電話番号(083-933-5611)を携帯電話に登録しておいてください。

【家計急変】

山口大学では新型コロナウイルス感染症の直接的・間接的な影響で家計が急変した世帯で、経済的理由により授業料の納付が困難である方に、本人の申請に基づき選考の上、各期分授業料の全額又は半額を免除することがあります。免除を希望される方は、本しおりを熟読の上、申請してください。

目 次

1	申請方法	1
2	提出書類	2
	（1）申請者全員が提出する書類	2
	（2）所得に関する書類	3
	（3）特別控除に関する書類	5
	（4）その他の書類	6
3	後期授業料免除（旧制度）を申請している場合について	7
4	前期授業料免除（家計急変）を申請している場合について	7
5	不足書類がある場合について	7
6	注意事項	7

【記入例・入力例】

授業料免除願 【家計急変】	9
給与等支給（見込）証明書	10
退職に関する証明書	11
在学証明書及び授業料免除状況証明書	12
長期療養申立書	13
生活状況申告書（日本人学生用）	14
生活状況申告書（私費外国人留学生用）	15

本しおりに関する問い合わせ先

山口大学学生支援課学生サービス係（共通教育棟本館1階9番窓口）

（対応時間）8：30～17：00

（電話）083-933-5611

（E-mail）ga113@yamaguchi-u.ac.jp

【家計急変】

1 申請方法

- (1) 必要書類を準備する（必要書類の詳細は2頁以降を参照）。
- (2) 授業料免除申請システム操作マニュアルを参照しながら、WEBにより授業料免除システムで必要事項を入力し、「本人調書」をプリントアウトする。
- (3) 「(1)で準備した必要書類」と「本人調書」を、表紙に記載されている「申請書類の提出場所」へ持参して提出する。

※授業料免除システムへログインできる期間は、申請受付期間中のみです。

また、ログインは山口大学内からのみ可能です。

※技術経営研究科（MOT）所属でない方が、MOT広島・福岡教室にて授業料免除システムへログインすることは認められません。

※授業料免除システムおよび操作マニュアルはこちらを参照してください。

山口大学 HP>在学生の方>生活支援>学生生活の手引き>各種手続き(入学料、授業料、奨学金、証明書等)>入学料・授業料>授業料の免除

【家計急変】

2 提出書類

(1) 申請者全員が提出する書類

次の書類（4点）が整っていない場合は、申請を受理することができません。

提出書類	留意事項
1 授業料免除願【家計急変】（原本）	※記入例（9頁）を参照のうえ、作成してください。
2 本人調書（原本）	※授業料免除システム操作マニュアルを参照のうえ、作成してください。
3 令和5年度（令和4年分）の所得・課税証明書（原本） ※①所得の種類・金額，②住民税課税額の2点が記載されている「所得・課税証明書」を提出してください。 ※市区町村によっては、無収入の者の場合、所得・課税証明書が発行できないことがあります。その場合は、住民税非課税証明書を提出してください。	<p>※「2 本人調書」に入力した同一生計家族全員分が必要です。本人及び生計を同じくする家族（無所得者を含む）全員分の書類が無い場合は申請を受理しませんので注意してください。</p> <p>【注意事項】 ※申請者本人の兄弟姉妹や祖父母等、同居はしているが別生計の場合、その兄弟姉妹や祖父母等の所得・課税証明書は不要です。 ※外国人留学生で、令和4年1月1日時点で日本に居住していない場合は、提出の必要はありません。</p>
4 新型コロナウイルス感染症の影響で、家計が急変したことを証明する書類 ※公的支援に該当しないもの ・特別定額給付金 ・非課税世帯に対する臨時特別給付金（家計急変により申請して受給した臨時特別給付金を除く） ・学びの給付金 ・民間等の給付金 ・審査を行わない給付金 ・コロナの影響を条件にしていない給付金など	<p>※該当しているものを全てを提出してください。 ※下記書類で新型コロナウイルスの影響が不明な場合は、公的支援受給の申請書（写）や離職票（写）等の書類を求める場合があります。</p> <p>○公的支援の受給証明書（写） 貸与及び給付（支援を受けた時期が6か月以内のもの、令和4年度10月入学者は1年以内のもの）</p> <p>○所得が1/2以下になったことを証明する書類 ・事由発生前の所得・課税証明書（原本） ・直近3ヶ月分の給与明細通知書（写）又は給与等支給（見込）証明書（様式あり）（原本）等 自営業の場合：収入金額と必要経費が分かる書類（様式任意）</p>

【家計急変】

(2) 所得に関する書類

申請者本人と同一生計の家族に、以下に該当する方がいる場合、全ての収入に関し、所得・課税証明書に加え必要書類を提出してください。

① 給与所得

対象者	必要書類	発行機関等
就職している場合 ※所得・課税証明書の「給与収入」欄に金額が計上されている方が対象です。	○令和4年分源泉徴収票（写） ※紛失等で手元にない場合、給与が現金手渡しの場合、パートやアルバイトの場合は、10頁を参照してください。 ※直近の所得が、最新の所得・課税証明書の所得と比較し1/2以下になった場合は提出不要です。	勤務先
令和4年1月2日以降、新規に就職した場合	○給与等支給（見込）証明書（様式あり）（原本） ※記入例（10頁）	勤務先
所得が最新の所得・課税証明書の所得と比較し1/2以下になった場合	※（1）～（4）をご確認下さい（2頁） ※最新の所得・課税証明書で比較できない場合、新型コロナウイルス感染症の影響が出る前と後の給与明細通知書（写）それぞれ3ヶ月分をご提出ください。	勤務先
失業給付金を受給している場合	○雇用保険受給資格者証（表・裏）（写） ※基本日額、残日数が記載されているものの写しを提出してください。	ハローワーク
年金・恩給受給者 ※所得・課税証明書の「公的年金」欄に金額が計上されている方が対象です。	○令和4年分の年金等の源泉徴収票（写）	日本年金機構等
障がい年金受給者 遺族年金受給者	○最新の「年金支払（振込）通知書（写）」又は「年金改定通知書（写）」	日本年金機構等
児童手当受給者 ※中学3年生以下の子どもがおられる世帯が対象です。	○児童手当支給に関する金額の記載してある通知書（写） ※支給が給与に含まれている場合は、その事が確認できる証明書類を提出してください（給与明細の写し等）。	市区町村役場
児童扶養手当受給者 ※主に母子家庭、父子家庭の方が対象です。	○児童扶養手当証書（写）又は児童扶養手当額決定通知書（写）	市区町村役場
特別児童扶養手当受給者 ※精神又は身体に障がいを有する児童がおられる世帯が対象です。	○特別児童扶養手当証書（写）又は特別児童扶養手当額決定通知書（写）	市区町村役場
傷病手当受給者	○傷病手当金支給決定通知書（写） ※実際に支給があった期間分（支給開始の時から、最新まで）を提出してください。 ※支給が停止する場合は、最後の通知のみ提出してください。	保険者
生活保護受給世帯	○最新の生活保護決定（変更）通知書（写） ※月額等、金額が分かるものを提出してください。	市区町村役場等

【家計急変】

② 給与以外の所得

対象者	必要書類	発行機関等
自営業，農林水産業，不動産，利子，配当，雑所得など ※所得・課税証明書に「営業所得」，「農業」，「不動産」など給与収入 <u>以外</u> の収入が計上されている方が対象です。	【確定申告をしている場合】 ○令和4年分確定申告書の第一表，第二表，第三表（写） ※個人番号（マイナンバー）を塗りつぶして，見えない状態で提出してください。 【市民税・県民税の申告をしている場合】 ○令和5年度市民税・県民税申告書（写） 【令和4年1月以降に転業・開業した場合】 上記の「確定申告書」又は「市民税・県民税申告書」に加えて，「直近3ヶ月分の収入金額と必要経費が分かる書類（様式任意）」を提出してください。 【新型コロナウイルス感染症の影響で，所得が1/2以下になった場合】 ※（1）-4をご確認下さい（2頁）	税務署 市区町村役場

③ 臨時所得

令和5年4月1日（令和5年10月入学者は令和4年10月1日）以降に，以下の対象者がいる場合又は以下に関する臨時所得を受け取った場合，必要書類を提出してください。

対象者	必要書類	発行機関等
仕事を退職した場合	○退職に関する証明書（様式あり）（原本） ※記入例（11頁）	元勤務先
学資負担者等が死亡した場合	○死亡診断書（写）等，死亡が確認できる書類 ○退職に関する証明書（様式あり）（原本） ○生命保険金等の支給証明書（写） ○遺族年金の年金証書（写）、年金支払（振込）通知書（写）又は年金改定通知書（写） ※上記のうち，該当するものを提出してください。	医師 元勤務先 保険会社等

【家計急変】

(3) 特別控除に関する書類

以下の特別控除を希望する場合は、該当の書類を提出してください。本学が指定する期日までに書類の提出がない場合は、控除の対象としません。

対象者	必要書類	発行機関等
申請者本人の兄弟姉妹が大学(短期大学), 高等専門学校, 専修学校(専門・高等課程)に在学している場合	<p>○在学証明書及び授業料免除状況証明書(様式あり)</p> <p>※原本を提出してください。</p> <p>※記入例(12頁)</p> <p>※指定様式以外の在学証明書等で代用することはできません。</p> <p>※兄弟姉妹が山口大学に在学の場合、証明書の提出は不要です。</p>	在学学校
身体または精神障がい者がいる場合	○障がい者手帳(身体障害者手帳, 療育手帳, 精神障害者保健福祉手帳)(写)	市区町村役場等
6ヶ月以上の長期療養者がいる場合	<p>○長期療養申立書(様式あり)(原本)</p> <p>※記入例(13頁)</p> <p>○6ヶ月以上の療養が確認でき, 且つ現在も加療中であることが確認できる医師の診断書(原本)</p> <p>○直近1年分の領収書(写)</p> <p>○高額療養費等, 補填を受けた場合は, その金額がわかるもの(写)(振込通知など)(該当者のみ)</p>	医療機関
申請者本人又は学資負担者が災害を受けた場合 ※令和5年4月1日以後	<p>○罹災証明書(原本)</p> <p>○公課証明書または評価証明書(原本)</p>	市区町村役場

【家計急変】

(4) その他の書類

対象者	必要書類	発行機関等
<p><u>令和4年度及び令和5年度給付型奨学金受給者</u> ※返還を必要としない奨学金</p>	<p>○奨学金採用通知(写) ※受給額がわかるものを提出してください。 ※貸与型奨学金(日本学生支援機構等)については、<u>提出不要です。</u></p>	
<p>独立生計者 ※日本人学生 ※生活状況申告書の内容が実態とかけ離れている場合は、虚偽申告と見なし、申請は無効となります。</p>	<p>○生活状況申告書(独立生計申立書) (様式あり)(原本) ※日本人学生用の様式で作成してください。 ※記入例(14頁)</p> <p>○健康保険証の写し ○父母等の所得税法上の扶養家族となっていないことを証明する書類(父母等の源泉徴収票(写)など)</p>	
<p>外国人留学生 ※生活状況申告書の内容が実態とかけ離れている場合は、虚偽申告と見なし、申請は無効となります。</p>	<p>○生活状況申告書(独立生計申立書) (様式あり)(原本) ※私費外国人留学生用の様式で作成してください。 ※記入例(15頁)</p> <p>○在留カード(両面)の写し ○健康保険証の写し ○(仕送りがある場合)仕送り額を証明できる書類(例:通帳のコピー) ※日本での生活や勉強をするための援助や自国との往来にかかる交通費等の援助は全て仕送りとなります。 ※年数回支援してもらっている場合、年間の額を12で割った月平均額を記載してください。</p> <p>○(自国での)奨学金採用通知の写し ※自国から給付型奨学金を受領している方が対象です。 ○返還を必要としない、学費・生活費・旅費等の支給を証明する書類の写し ※生活状況申告書以外の書類は、<u>同一生計家族全員分が必要</u>です。</p>	

【家計急変】

3 後期授業料免除（旧制度）を申請している場合について

後期授業料免除（旧制度）を申請している場合、申請時と同様の状況が継続している部分に係る必要書類は省略することができます。

ただし、2（1）申請者全員が提出する書類（2頁）及び変更部分に係る必要書類は、省略することができませんので、必ずご提出ください。

4 前期授業料免除（家計急変）を申請している場合について

前期授業料免除（家計急変）を申請している場合、申請時と同様の状況が継続している部分に係る必要書類は省略することができます。

ただし、2（1）申請者全員が提出する書類（2頁）及び変更部分に係る必要書類は、省略することができませんので、必ずご提出ください。

5 不足書類がある場合について

申請書類提出後、不足書類がある場合は、本学が指定した提出期限までに提出するように電話またはメールで依頼をします。連絡があった場合は、速やかに対応してください。

本学が指定した提出期限までに不足書類の提出がない場合は、保護者宛に書類督促の文書を送付します（独立生計者、留学生の場合は本人宛に送付します）。督促文書に記載している提出期限までに提出がない場合は、申請は無効となりますので留意してください。

6 注意事項

- ・申請者及び家族の状況によっては、提出する書類として記載のない書類の提出を求める場合があります。
- ・申請書類の記載内容等が事実と異なることが判明した場合は、申請結果の通知後であっても免除の許可を取り消すことがあります。
- ・申請結果の通知より前に休学・退学する場合や、申請者本人の連絡先の変更があった場合は、速やかに学生支援課学生サービス係に申し出てください。
- ・申請書類提出後、同一生計の家族が転職等で、家計状況に変更が生じた場合や、同一生計の家族が独立等で家族状況に変更が生じた場合は、速やかに学生支援課学生サービス係に申し出てください。
- ・一度提出された書類は、返還や閲覧ができません。

【家計急変】

次頁以降は記入例・入力例です。

授業料免除願【家計急変】

記入例

黒色ボールペンなどで記入してください。
鉛筆や消せるインクは使用しないでください。

令和 年 月 日

実際に記入した日

山口大学長 殿

経済

学部・研究科

経済

学科・課程・専攻 4 年

入学年月 2020 年 4 月 学籍番号 2017000000

フリガナ (自署)

ヤマダイ タウ

氏名 署名

山大 太郎

保護者 ※保護者が自署すること

【※独立生計者または留学生の場合は記入不要】

(自署)

氏名 署名

ヤマダイ マサコ
山大 正子

このたび下記理由により令和5年度（前期・後期）の授業料を免除して
いただきたく、関係書類添付の上、お願いいたします。

家族構成、保護者の仕事の状況や
兄弟姉妹の就学状況などを記入してください。 記

理由 ※申請者本人が家族構成や家庭の事情を具体的に詳しく記入すること。

母、本人、妹、祖母の4人家族です。父は私が高校生の際に、交通事故で亡くなりました。
母は正社員で働いていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で解雇され、無職になりました。
次の仕事を探していますが、まだ見つかっていません。私もアルバイトをしていますが、
最近シフトに入れず収入がない状況です。また、祖母は病気がちで働けず年金を受給して
暮らしています。このままでは授業料を払うことは困難なため、授業料免除を申請します。

●あなたの山口大学公式メールアドレスを入力してください。(x000xx)@yamaguchi-u.ac.jp
※本学からの連絡はこのメールアドレス宛に届きます。

●家計急変を証明する書類として提出されるのはどちらですか。

公的支援の受給証明書 (写) 所得が 1/2 以下になったことを証明する書類

●申請者本人のアルバイトについて、該当するものにチェックを入れてください。

現在、アルバイトを 行っている (2022 年 10 月～) 行っていない

●児童扶養手当、遺族年金の受給状況について、該当するものにチェックを入れてください。

※主に母子・父子世帯の方が対象

同一生計の家族の中に、児童扶養手当を受給している者が いる いない

同一生計の家族の中に、遺族年金を受給している者が いる いない

●令和5年度後期授業料免除(旧制度)の申請 行っている(受付番号:)

行っていない

●令和5年度前期授業料免除(家計急変)の申請 行っている(受付番号: 50)

行っていない

※上記授業料免除の申請を行っている場合: 申請時点からの変更 あり なし

変更内容: (アルバイトを始めた。)

※変更がある場合は、変更内容を記載ください。

以下のいずれかに該当する方が提出してください。

- ・令和3年1月2日以降、新規に就職・転職した方のうち、正社員等、賞与が支給される雇用形態の方
- ・給与が現金手渡しのため、給与明細が無い方（主にアルバイト）
- ・「令和3年分源泉徴収票」が無い方
- ・給料が大幅に減少した方、退職はしていないが勤務していないため給与明細がない方

記入例

給与等支給（見込）証明

証明を受ける方の
氏名・住所を記入してください。

・パートやアルバイトなど、賞与が支給されない雇用形態の方は「直近3ヶ月分の給与明細通知書（写）」でも構いません。

受給者氏名 山大 吉子

住 所 〇〇〇〇〇〇

山口大学へ授業料免除を申請するために必要ですので、私の給与等に関する下記の事項について証明願います。

記

採用年月日	昭和・平成・令和 年 月 日 ※上記の年月日より <input type="checkbox"/> 新規採用 <input type="checkbox"/> 雇用形態の変更		
雇用区分	<input type="checkbox"/> 正職員 <input type="checkbox"/> パート職員 <input type="checkbox"/> アルバイト <input type="checkbox"/> その他（ ）		
最近3ヶ月の 各月の総支給 （予定）額 （控除前の金額 で賞与を除く）	月	月	月
	円	円	円
賞与支給 （予定）	<input type="checkbox"/> 支給有 支給（予定）金額 _____円（年額） <input type="checkbox"/> 支給無		

計算方法 _____ ÷ 3 × 12 + _____ = _____
(3ヶ月の合計金額) (賞与支給額)

上記のとおり証明します。

令和 年 月 日

所在地

事業所名

代表者氏名

㊟

退職に関する証明書

証明を受ける方の
氏名・住所を記入してください。

退職の理由がコロナウイルスの影響を受けたと判断できる書類がない方は「退職に関する証明書」を提出いただいても構いません。

退職者氏名 山大 吉子
住 所 〇〇〇〇〇〇〇〇

山口大学へ授業料免除を申請するために必要ですので、私の退職に関する下記の事項について証明願います。

記

退職年月日	令和 年 月 日
退職金支給	<input type="checkbox"/> 支給した 金 額 _____ 円 支給年月日 令和 年 月 日 事業所記入欄 <input type="checkbox"/> 支給予定 金 額 _____ 円 支給年月日 令和 年 月 日 <input type="checkbox"/> 支給しない
雇用保険	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
在職期間	昭和・平成・令和 年 月 日から退職日まで
退職理由	コロナの影響による・その他 ()

上記のとおり証明します。

令和 年 月 日

提出する必要がある方

退職時に正社員だった場合は、臨時所得（退職金等）の有無に関係なく提出してください。
※パート・アルバイトの場合は不要

以下のいずれかに該当する方が対象

- ・令和5年4月1日以降に退職した場合
 - ・令和5年4月1日以降に臨時所得（退職金等）を受け取った場合
- ※令和5年10月入学者の方は、令和4年10月1日以降が対象

在学証明書及び授業料免除状況証明書

各学校等事務担当者 殿

貴学在学の兄弟姉妹等の下記事項について証明をお願いします。

兄弟姉妹について記入してください。

申請者本人について記入してください。

貴学在学者

山口大学在学者

学籍番号等	学年	氏名
〇〇〇〇〇〇〇	〇年	山大 花子

学籍番号	氏名
〇〇〇〇〇〇〇	山大 太郎

1. 在学状況

こちらの全ての記入事項は、兄弟姉妹の方が通学している学校の事務ご担当者に記入してもらってください。

<input type="checkbox"/> 国立	に在学し	<input type="checkbox"/> 自宅	から通学している。
<input type="checkbox"/> 大学・大学院・短大		<input type="checkbox"/> 専修学校（専門課程）	
<input type="checkbox"/> 高等専門学校		<input type="checkbox"/> 専修学校（高等課程）	
<input type="checkbox"/> その他（_____）		<input type="checkbox"/> 自宅外	

2. 令和4年（2022年）度の授業料免除状況について

授業料免除状況 (高等教育の修学支援新制度での支援を含む)		授業料年額 (免除前)	円
前期	<input type="checkbox"/> 全額免除 <input type="checkbox"/> 半額免除 <input type="checkbox"/> 一部免除 <input type="checkbox"/> 不許可 <input type="checkbox"/> 申請無	免除額	円
後期	<input type="checkbox"/> 全額免除 <input type="checkbox"/> 半額免除 <input type="checkbox"/> 一部免除 <input type="checkbox"/> 不許可 <input type="checkbox"/> 申請無	免除額	円

- 令和5年度入学のため、該当事項なし
- 高等教育の修学支援新制度の対象機関ではない

本学（校）に在学し、上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

令和5年10月1日以降に発行されたものを提出してください。指定日以前の日付で発行されている場合は、無効となります。※例えば、9月30日の日付で発行されたものを提出した場合

学校名 _____
 所在地 _____
 連絡先 _____
 担当者氏名 _____ 印

◎各学校のご担当者様へお願い

- ・貴学に在籍している本学学生の兄弟姉妹等について証明をお願いします。なお、**前期は4月1日以降、後期は10月1日以降**に証明をお願いします。
- ・本年度入学の大学院生で、前年貴学の学部~~に~~に在籍していた場合は、前年度の状況について証明をお願いします。
- ・高等学校等就学支援金制度に該当する場合は、免除額に金額を記入してください。

※令和4年（2022年）度に別の学校に在学していた場合は、授業料免除状況については在学していた学校に証明してもらってください。

長期療養申立書

療養者氏名	山大 恵子 続柄(祖母)
療養期間	2022年1月 日 ~ 現在

療養費内訳 (単位:円)

月分	①医療費 (自己負担金額)	②補填される金額 (高額療養費等)	控除対象医療費 ①-②
2022年10月分	25,000		25,000
2022年11月分	25,000		25,000
2022年12月分	25,000		25,000
2023年1月分	30,000		30,000
2023年2月分	30,000		30,000
2023年3月分	30,000		30,000
2023年4月分	35,000		35,000
2023年5月分	35,000		35,000
2023年6月分	35,000		35,000
2023年7月分	40,000		40,000
2023年8月分	40,000		40,000
2023年9月分	40,000		40,000
合計	390,000		390,000

(注)

- 健康保険適用外の医療費は、自己負担金額に含めません。

【注意事項】

・控除の対象となるのは、健康保険適用の医療費でかつ診断書に記載されている病名と関連のある領収書のみです。

・領収書は月ごとに整理し、貼付台紙に貼付してください。未整理・不鮮明のものは控除の対象としません。

・健康保険適用かどうか不明なものについては、控除の対象としません。

5.領収書(写)は、ひと月ごとに貼付用紙に貼付してください。

生活状況申告書(独立生計申立書)

【日本人学生用】

実際に記入した日

令和 年 月 日

山口大学長 殿

申立者(免除申請者)

学籍番号 ○○○○○○○○○○

氏 名 山大 二郎

下記のとおり、私の1ヶ月間の生活状況を申告し、独立生計であることを申し立てます。

収入			支出		
項目	本人	配偶者	項目	本人	配偶者
仕送り受給額	千円	千円	授業料		千円
定職	千円	千円	通学費	0 千円	千円
(勤務先)			本代	3 千円	千円
(身分・時間等)			文具代	1 千円	千円
			衣料費		3 千円
アルバイト	100 千円	千円	住居費		45 千円
(勤務先)	①○○会社 ②山口大学TA		光熱水費		16 千円
(内容・時間等)	①調理、接客 ②ティーチング アシスタント		通信費 (携帯電話使用料等)		10 千円
			食費		45 千円
			医療費		2 千円
預貯金の引き出し	千円	千円	子供の養育費		0 千円
奨学金	45 千円	千円	その他		
(名称)	○○○奨学金		(交際費)		5 千円
			()		千円
その他			()		千円
()	千円	千円	()		千円
()	千円	千円	()		千円
合計		145 千円	合計		130 千円

生活状況申告書(独立生計申立書)
【私費外国人留学生用】

実際に記入した日

令和 年 月 日

山口大学長 殿

申立者(免除申請者)

学籍番号 ○○○○○○○○○○

氏名 張 三

日本での生活や勉学をするための援助や自国との往來にかかる交通費等の援助は全て仕送りとなります。年数回支援してもらっている場合、年間の額を12で割った月平均額を記載してください。

下記のとおり、私の1ヶ月間の生活状況を申告し、独立生計であることを申し立てます。

収入			支出		
項目	本人	配偶者	項目	本人	配偶者
仕送り受給額	50 千円	千円	授業料		千円
定職	千円	千円	通学費	0 千円	千円
(勤務先)			本代	3 千円	千円
(身分・時間等)			文具代	1 千円	千円
アルバイト	20 千円	千円	衣料費		3 千円
(勤務先)	①○○会社 ②山口大学TA		住居費	30 千円	千円
(内容・時間等)	①接客、レジ ②ティーチングアシスタント		光熱水費	15 千円	千円
預貯金の引き出し	千円	千円	通信費 (携帯電話使用料等)	8 千円	千円
奨学金	45 千円	千円	食費	30 千円	千円
(名称)	○○○奨学金		医療費	2 千円	千円
その他	千円	千円	子女の養育費	0 千円	千円
()			その他の (交際費)	5 千円	千円
合計		115 千円	()		千円
			()		千円
			()		千円
			()		千円
			合計	97 千円	

銀行預金残高	1,000 千円	千円
所持金	20 千円	千円

※記入日時点の金額を記入すること。
※証明書類の提出を求める場合があります。

必ず署名をしてください。

上記記載事項は事実と相違ありません。
なお、本申告書に虚偽の内容を記載していた事実が判明した場合、免除の許可が取り消されても異議はありません。

申請者署名 張 三